

Shin-ya新聞-サブリー

第28号 (通算54号)

<https://www.adachishinya.com/>

詳しい活動はこちらから



LINE公式アカウント



参議院予算委員会 3月25日(木)

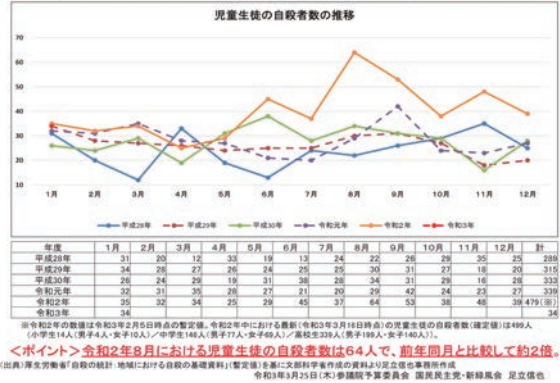
参議院予算委員会で菅内閣の基本姿勢を問う集中審議

聖火リレー開会式について

東京オリンピックの聖火リレー開会式で現場の会場とTV中継ともに手話通訳がなかったことについて菅総理に質問しました。菅総理はなぜそうなったかの事実確認を行うと答弁しましたが、足立は、このようなことはあってはならないし、将来的にはオリンピック・パラリンピックは同時に開催すべきであると述べました。



3 児童生徒の月別自殺者数【推移】(厚生労働省・警察庁)



昨年の児童生徒の自殺者数について

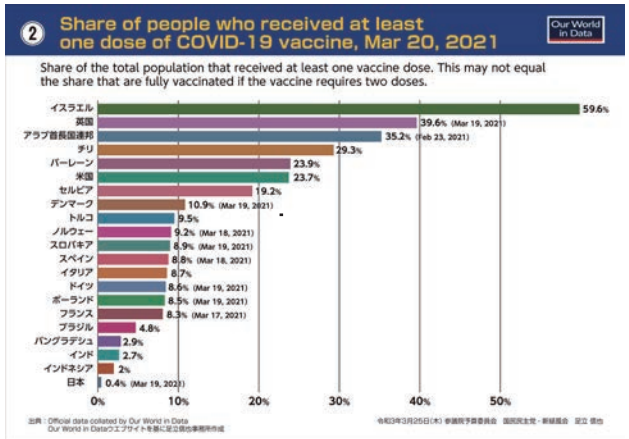
昨年の児童生徒の自殺者数に関して、8月の自殺者数が最も多かったことについて、政府が分析を行っているかどうか質問しました。昨年の夏は、コロナ禍の影響で各種競技大会が中止となり、子どもたちの喪失感が大きかったことが原因ではないかと指摘し、広く検査を行って早期に感染者を発見すること、医療提供体制を充実させることに加え、子どもの夢を奪わないようにすることが最も重要であり、政府に真摯に取り組んでもらいたい、と強く要請しました。

新型コロナワクチンの接種状況について

各国のワクチン接種率について、2月から3月にかけて英・米が10%、その他の国も5%平均で伸びているにもかかわらず、日本は0.1から0.4%の伸びに留まり、先進国で相変わらず最下位であることを問題視しました。また、ウイルスの変異で子どもの感染が増加しているが、現在、日本が契約している3社のワクチンは16歳未満には接種できないとされており、今後、どうやって子どもへの感染拡大を防いでいくつもりなのか、政府に質問しました。

アメリカの疾病予防管理センター (CDC) において、ワクチン接種者同士であれば室内でもマスクを着用しなくてもよい、接種者が非接種者と接する場合でも1世帯までならよい、といった内容のガイドラインが作成されていることを紹介し、日本においてもそうした予定があるかどうか質問しました。田村憲久厚労大臣は、ワクチンの効果についての検証が不十分なため、接種後も生活様式は変えないでほしいと答弁しましたが、「こういったガイドラインが接種をするかどうかの判断の拠りどころとなる可能性が高い。ぜひ作るべき」と意見を述べました。

その他、ワクチン接種の優先接種者のなかにワクチンを運搬する医薬品卸の業者が入っていないことを指摘し、令和3年度本予算の予備費において、緊急事態宣言の対象地域にならずに感染を抑え込んだ自治体への地方創生臨時交付金が組み込まれているかどうか、持続化給付金と家賃支援給付金の再支給は行うつもりはあるのか、等の質問を行いました。



NHK『日曜討論』・BS11『報道ライブ インサイドOUT』出演

3月14日(日)放送のNHK『日曜討論』、同31日(水)放送のBS11『報道ライブ インサイドOUT』に生出演しました。



『日曜討論』では「与野党に問う コロナ対策・国会の焦点は」というテーマで、自民党の世耕参議院幹事長ほか与野党各党の参議院幹事長と議論を行いました。

新型コロナウイルスに関して、第三波の感染状況について「ワクチン契約の遅れが最大の問題」であったと指摘し、首都圏に発出されている緊急事態宣言が3月21日で『解除される見込みについて「解除基準と言われる新規感染者数の前週比が上がっている。ワクチンや治療薬がない状態では宣言解除はできないのではないか」との見解を述べました。

また、コロナ禍での経済の立て直しについては、大分県内の事例を紹介し、業態転換、産業構造の転換を図っていくことが重要であると述べました。

『報道ライブ インサイドOUT』では、自民党の武見敬三参議院議員とともに出演し、「『第4波』の脅威 感染再拡大は防げるのか!？」というテーマで議論しました。

飲食店が営業時間の短縮を強いられている点について、利用客のひとりあたりの飲酒時間に制限を設ける方法がより効果的ではないかと指摘し、また、昨年来、国民民主党が緊急経済対策として提言している家計支援、事業支援、医療支援の3つについて説明しました。



INFORMATION

豊後大野市議会議員選挙



4月11日告示、18日投開票の豊後大野市議会議員選挙において、安信会（足立信也後援会）事務局長の佐藤昭生さんと、参与の田嶋栄一さんが見事当選されました。



有権者数 29,791
投票者数 19,511
投票率 65.49%
(前回 77.19%)

個人会員募集と更新のお願い

個人会員を募集しています。

入会をご希望の方は、氏名・ご住所・電話番号をTEL又はFAX、メールにてお知らせください。あらためて事務局から、会則・会費納入先などをご連絡させていただきます。

また更新期間をむかえられた方には手続きをお願いしておりますので更新をよろしくお願い致します。

皆様の入会をお待ちしております。

年会費  ¥5,000

参議院議員 足立信也事務所 info@adachishinya.com

大分事務所

〒870-0955 大分県大分市下郡南4丁目2-13
利光ビル2階
TEL 097-504-8484 FAX 097-504-8488

東京事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館613号室
TEL 03-6550-0613 FAX 03-6551-0613